



めざせ!! 地域のヒーロー 消防団

問合せ
防災課地域防災係

第6分団 分団長

伊藤正敏さん



第6分団を紹介します

私たち第6分団は西端地区を主体に活動しています。日ごろは、火災や津波が発生したときに備え、迅速に活動できるように動作の確認や機器の点検を行っています。また防災活動のPRとして、地区のイベントやお祭りなどに参加しています。今年は小学校の親子防災教室にも消火機器の使い方を指導する立場として参加しました。

消防団には、さまざまな職種や年齢の人が集まるため、不安を感じながら始める人もいますが、活動を共にしていくなかで団結力が高まり、良い人間関係を築いていくことができます。

現在第6分団には16人の団員がおり、そのなかには西端地区以外の出身者もいます。縁あって第6分団に入ることになり、今では強い団結力のもと誇りを持って西端地区、ひいては市の消防団活動に務めています。

災害が発生したとき、知識を持っていることは非常に重要なことですが、人が少なればできることは限られてきます。そのため、皆様のご協力が必要となります。今後とも消防団活動にご理解ご協力をお願いするとともに、より一層興味を持っていただけたらと思います。



窃盗犯捜査活動にご協力ください 逃がさない 侵入盗 自動車盗 不審者発見時には迷わず通報を



問合せ 碧南警察署 ☎(46)0110

不審者の顔や服装、車などの特徴を覚えて、できるだけ早く110番通報してください。

●こんなときには、すぐ110番

- ・ 見慣れない人が、付近の様子をうかがいながら住宅街のなかをうろついている
- ・ 留守のはずの隣家で物音がする
- ・ 隣家の飼い犬が異常なほえ方をしている
- ・ 見知らぬ車がエンジンを掛けたまま、いつまでも停まっている
- ・ パールを持ったまま車に乗り込み、急発進した車がいる
- ・ シャッター付きのガレージに人が集まり、頻繁に出掛けている
- ・ 深夜に閉店しているはずの店のなかに人影が見える



●被害現場はそのままにして110番

被害現場には犯人に結びつく資料が多く残されています。犯人を逮捕するために、被害にあった場合はできるだけ現場をそのままにして、すぐに110番通報してください。皆さんの情報が犯人逮捕につながります。